



## CONTENTS

\* ランチタイム

カモミール・カフェ (5/14)

\* カモミール月曆

\* ランチタイム

カモミール・カフェ (4/24)

\* 岐阜県女性活躍イベント

\* 保育園たより

## ランチタイム カモミール・カフェ

サイエンス夢追い人育成プロジェクト  
(女子大学院生による出前講義) 説明会

5月14日(火)のお昼休みに出前講義登録者向けの講習会を開催します。講師は教育学部理科教育講座の中村琢先生です。中高生を前に講義する際のコツや注意点などについて教えていただく予定です。出前講義の登録者や出前講義に関心がある人だけでなく、「中高生に講義する際のコツが知りたい!」という方のご参加も歓迎します!

お弁当を食べながらご参加いただけますので、お気軽に男女共同参画推進室(カモミール・カフェ)へお越しください。



## ランチタイム カモミール・カフェ

— 出前講義講習会のお知らせ —

昼食をご持参  
ください♪

日 時: 5月14日(火) 12:10~12:50

場 所: カモミール・カフェ (大学会館2F 生協中央店前)

お問い合わせ: 058-293-3397 sankaku@gifu-u.ac.jp

### 【出前講義ってなに?】

男女共同参画推進室では、女性研究者の裾野拡大を目的として、岐阜大学の女子大学院生が県内の小中高等学校に赴き、自身の研究やこれまでの進路選択の経緯について講義をおこなう「サイエンス夢追い人育成プロジェクト(女子大学院生による出前講義)」を実施しています。日本における女性研究者比率は先進諸国と比べて低く、なかでも自然科学分野においてその傾向が顕著です。岐阜大学でも女性研究者比率の向上に向けた取り組みを展開しており、出前講義はそのひとつです。そのため、本事業において講師として登録できるのは【岐阜大学に在籍する女子大学院生】に限定しています。

## カモミール月曆 (室長からのメッセージ)

副学長 (多様性人材活力推進担当) 林 正子

### 清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム \* 「ダイバーシティの魅力と効力」

「かもみーる通信」第105号(2019年3月)の「カモミール月曆」で、岐阜県・清流の国ぎふ女性の活躍推進会議が主催する「清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム」についてご案内しました。今回の「月曆」では、3月19日(火)13:00~16:00 岐阜都ホテルで「**テーマ 女性の力が新たな価値を創造する**」と題して開催されたこのフォーラムの詳細についてご紹介します。フォーラムで提示された「**ワーク・ライフ・バランス**」に関する**素敵な定義**をはじめ、「**ぎふ女**」の活躍に向けてのさまざまな話題について、老若男女を問わず、大勢の構成員の方々に関心を寄せていただければ幸いです。

基調講演は、(株)イー・ウーマン代表取締役社長の**佐々木かをり**氏による「**企業力を高める女性活躍～ダイバーシティが成長のキーワード**」。性別、年齢、学歴、社歴等々、さまざまの属性の人々の視点や知恵によって支えられた組織の〈強さ〉が語られました。「**ダイバーシティ**」の目的は、「**チーム全体の総合得点を高めること**」、すなわち「**三人寄れば文殊の知恵**」の実践であるとし、佐々木氏がこれまで食品メーカーなどとともに取り組んできた商品開発の好事例について紹介されました。

とくに印象深かったのは、「**私**」が「**働く**」ということの意義について。「work」とは「**機能する、役に立つ**」、また「**周囲に貢献する**」ことを意味しており、ダイバーシティの時代には、**組織の構成員ひとりひとりの力が活かされることによって、社会に貢献することが可能になる**ことが語られたくだけでした。佐々木氏は、働き手自身が幸福な状況を実感するために、「**主体を明確にし自分自身を予約する**」という発想での**時間管理**をすること、**多様な人々の考えを受容し互いに活かし合うこと**の重要性を指摘しました。俯瞰した視点で自分を前進させてくれる仲間をもつということは、**自分自身の内側のダイバーシティを広げる**ことであり、仕事のさまざまな局面に、傍観者ではなく当事者としてかかわってゆくことが、**自分自身を成長させる**ことにつながると語りました。

「**ワーク・ライフ・バランスとは、自分自身の最大の力を発揮し最高の成果を出すこと**」、「**ダイバーシティは自分自身の成長のキーワード**」という、講師自身の実感から発せられた定義は、さまざまの職業に普遍的な至言であり、魅力にあふれる講演でした。

続いておこなわれた「**ぎふ女のすぐれもの**」認定式では、アイデアの光る商品開発に携わった女性16人に、古田 肇 岐阜県知事より認定証が手渡されました。知事の挨拶では、「**ぎふ女のすぐれもの**」認定の取り組みは、「**岐阜のすぐれものを発掘すると同時に、すぐれたぎふ女を発見、発信したいという制度**」であることが説かれ、「**新しい未来を切り開くきっかけにしてほしい**」とのエールが送られました。

百貨店の仕入れ担当者をはじめとする審査委員の方々によって、独創性などの指標のもと28件の応募商品から認定された16件のうち、「**達磨政宗アイスクリームにかけのお酒**」(白木恒助商店/岐阜市)、「**ハリヨの柿酢**」(リパークレス/海津市)、「**除塩素入浴料おぷろシリーズ**」(水生活製作所/山県市)、「**陶育 美濃焼を正しく使うことを学ぶ**」(美濃焼おかみ塾/土岐市)の担当者が、それぞれの商品開発秘話を紹介し、さまざまの制約条件があるなかでの創意工夫や連携力が遺憾なく発揮された成果をアピールしました。

「**ぎふ女のすぐれもの**」認定審査委員会座長である佐藤美加(株)Fifty代表取締役と設楽 洋(株)ビームス代表取締役社長による講評・トークセッションでは、「**プリン・プリンセス**」(AQプランニング/神戸町)、「**無添加グラノーラ・無添加プリスボール**」(ひろがる家/岐阜市)、「**飛騨高山産米粉のカップケーキ**」(ホワイトルンゼ/高山市)について、「**文句なしにおいしい**」、また、「**鮎果鈴**(あゆかりん)」(長良川温泉若女将會・いぶき福祉会/岐阜市)の「**意外な組み合わせには、女性ならではの発想と実現力がうかがえる**」などと賛辞とエールを送りました。

女性の行動力が商品開発に直結した2018年度「**ぎふ女のすぐれもの**」16件は、<https://www.pref.gifu.lg.jp/event-calendar/c11234/H30gihuionosuguremono.data/suguremonohappyou.pdf> どうぞお楽しみください。

「**すべての企画に重要なのは、コクとキレ。勝負するには長い年月がかかるが、同じく長く愛されるコク、一発芸に終わらせないキレ、両方ともたいせつである**」という設楽氏の講評は、佐々木氏の基調講演や「**ぎふ女のすぐれもの**」開発担当者のプレゼンとも響き合い、さまざまの職業に携わる参加者にとって、それぞれ学ぶことの多い有意義なフォーラムとなりました。構成員の皆さんにおかれましても、このフォーラムの成果から、**ご自身を〈開発〉なさるヒントを受け取ってください**ますように――。

## 新室員ご挨拶

**今田 葉子** 医学部看護学科 准教授

本年度、男女共同参画推進室の室員を拝命いたしました。母親、助産師、研究者であることを通し、周囲の皆様の支援をいただきながら毎日貴重な体験をさせていただいております。それぞれの環境におかれた人々が自分らしく輝いて働ける環境が整うことを切に願い、微力ながらお手伝いさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

**山本 朱美** 応用生物科学部 教授

今年度より男女共同参画推進室の室員を拝命いたしました。私自身は、これまで教育研究に専念してきました。本学における男女共同参画推進のため、微力ですがお手伝いさせていただきます。よろしくお願いいたします。

**斎藤 琢** 流域圏科学研究センター 助教

4月から男女共同参画推進室の室員を務めさせていただくことになりました。私自身、7歳と3歳の息子の子育て中、かつフルタイム同士の共働きということもあり、本推進室の取り組みには関心をもっておりました。微力ながら推進室の活動のお手伝いできればと考えております。

## ランチタイム カモミール・カフェ

サイエンス夢追い人育成プロジェクト  
(女子大学院生による出前講義) 説明会

4月24日(水)に男女共同参画推進室(カモミール・カフェ)にて「サイエンス夢追い人育成プロジェクト(女子大学院生による出前講義)」説明会を開催しました。

説明会では、男女共同参画推進室の担当教員(コーディネーター)が出前講義の趣旨や内容について説明したあと、これまでの出前講義の実際の映像を見ながら参加者らの質問に答えました。

5月14日(火)のランチタイムには講習会(講師:教育学部・中村琢先生)が開催されます(1頁参照)。出前講義に関心のある方、登録を迷っている方など、お気軽にご参加ください。



### あなたも出前講義の講師になってみませんか?

男女共同参画推進室では、出前講義の講師(岐阜大学に所属する女子大学院生)を随時募集しています。専門分野は文系・理系どちらでもOK!

2019年度も7月から12月にかけて岐阜県内の高校(10校前後)で出前講義を実施する予定です。☆発表資料の作成については担当教員がサポートします!ご安心ください。

## 岐阜県女性活躍イベント参加報告

2月9日（土）、長良川国際会議場で岐阜県主催「岐阜で活躍する女性の交流会」が開催されました。

第1部の基調講演は、NHKドラマ「主婦カツ！」原作者で『専業主婦が就職するまでにやっておくべき8つのこと』著者の薄井シンシア 日本コカ・コーラ東京2020ホスピタリティ責任者が、海外での専業主婦生活から日本帰国後のアルバイト、その後の有名ホテルへの転職と昇進（副支配人）、そして現職（コカ・コーラ）に至るまでの軌跡について約1時間にわたって講演しました。

講演では、ご自身の子育てやPTA活動といった17年間の専業主婦時代の経験がその後の職業人としての強み（周囲の人々のニーズをくみ取る能力）となってビジネスチャンスを獲得し、キャリアアップの礎となったご経験について熱く語りました。また、子どもや家庭優先の専業主婦生活を終えた後に自分自身の時間を取り戻す過程のなかで直面した困難と挑戦、自分の能力や可能性を信じてくれる周囲の人々の存在、そして好奇心を持って成長し続けることの大切さについて触れたうえで、労働力不足が叫ばれる現代は専業主婦期間の長期化した女性が再び働き始めるうえでチャンスの時代であるとエールを送りました。

第2部の交流会では、1つのテーブルごとに5～6人の参加者が着席し、第1部の講演内容の振り返りや自己紹介、そして周囲の人々のためにどのようなサポートができるのか等について自由に語り合いました。年代や職業、直面している課題などの多様な岐阜の女性たちが集い、講演者や参加者の話に耳を傾け、自らの今後の生き方について再考する有意義な交流会となりました。



## 保育園たより



リス



パンダ



キリン